



りますので、子ども達の心に響く道徳教育を進めるとともに、学校が家庭や地域と連携して、生活体験、自然体験、社会体験、さらにボランティア活動を進める中で、心豊かな子どもの育成に努めてまいります。

また、児童生徒が健康で安全な生活を営むためには、自らの生命を守る判断力や行動力を育成する安全指導が最も大切でありますので、各教科との関連の中で取り組んでまいりますとともに、学校における安全管理にも配慮し、関

## 平成18年度 教育行政執行方針



確かな学力と  
生きる力を培う学校教育  
いつでも、どこでも、  
だれもが学べる生涯学習

係機関や団体の協力のもと、交通安全および防犯の意識の向上に努めてまいります。

各小学校トイレ水洗化を年次的に進めておりますが、本年度で全校整備となるよう、落合小学校水洗化工事に係る予算を措置したほか、各学校の施設管理面で教育に支障を来さない範囲で、施設整備などの改善に所要の予算を計上したところです。

中学校4校を統合してスタートした南富良野中学校は、開校2年目に向かい、基礎・基本の学習指導をはじめとした各種指導や部活動の推進に努めておりますが、本年度も本校教育目標であります「心豊かに学び、共に明日の郷土を拓く、たくましい生徒」とも、教育活動を進めてまいります。

昨年3月で廃校になりました金山中学校の後活用につきましても、検討に時間を要しておりますが、利用内容など計画が煮詰まるまで、最低限の校舎など維持管理費を計上したところです。

### 教育行政の基本姿勢

平成18年第1回南富良野町議会定例会の開会にあたり、教育行政の方針を申し上げ、町議会並びに町民皆様のご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

今日、国や地方行政は、地方分権や三位一体改革などの構造改革によって、地域社会の情勢は急激に変化しています。特に、教育界においては、「新しい時代を切り拓く、心豊かでたくましい日本人の育成」を目指して改革が進められております。そして、昨年10月の中央教育審議会の答申では、「新しい時代の義務教育を創造する」ための、断行すべき義務教育の構造改革の方向が示され、改革の具体的方策を提言しました。これを受けて国は、答申を踏まえた施策の推進に向けた取り組みをしてきており、教育を根本的に見直す改革が進められようとしております。

このような、教育を取り巻く環境の中で、社会の変化や教育の今日的課題を的確に把握し、



### 学校給食

学校給食につきましては、栄養のバランスのとれた食事を摂取することで、成長期にある児童、生徒の体位向上と健康に重要な役割を果たすだけでなく、給食を通して生活の正しい知識と食習慣を身に付けてもらい、食の楽しさ、大切さを知る上で重要なものがあります。

現在の週2回の米飯給食は、家庭から御飯持参による方法で実施しておりますが、本年度2学期から御飯を供給し、副食と一体化した完全給食に

握し、学校、家庭、地域が連携し、それぞれの役割を果たす中で、町づくり、地域づくり、人づくりのために、主体的に生きていくことのできる個性豊かな人材を育てていくことが大切であり、更に、子どもから大人まで全ての町民一人ひとりが、生涯の各期にわたって、健康で充実した生活を送ることができるとともに、教育行政の推進に努めてまいります。

教育委員会としましては、このような教育課題に因應するため、関係機関や団体などと連携のもと、地域に根ざした教育行政の推進に努めてまいります。

### 学校教育の推進

#### 小中学校

はじめに、学校教育についてであります。新学習指導要領に基づいた教育課程の全面実施から4年を経て、各小中学校では、より子ども達に基礎・基本の定着と、自ら学び、自ら考える力などの「確



### 教職員の研修

するため所要の予算を計上したところであります。

教職員の研修については、ありますが、学校教育の成果は、直接的担い手である教職員の指導力に負うところが大きいことから、教職員一人ひとりが社会の変化に対応する豊かな感性と幅広い教養を持ち、実践的指導力を高めていくことが極めて重要であります。子ども達にいかにもたくましく生きる力を育成させることができるかが問われていますので、より一層の研鑽を積みま

かな学力」や、豊かな人間性、たくましく生きるための健康や体力などの「生きる力」を培う教育の充実を図ることを基本とした、学校教育の推進に努めてまいります。

また、全国的調査によりますと、子ども達に思考力や判断力、表現力が必ずしも十分身につけていないことや、全北海道的には、さらに低下していることが指摘されておりますので、学ぶ意欲や学習習慣が課題でありますことから、指導面の工夫改善はもろんのこと、学校と家庭が協力して、子ども達に学習習慣をしっかりと身につけるような取り組みを進めてまいります。

豊かな心の育成につきましては、子ども達は社会性や規範意識が薄く、道徳心が低下していることが指摘され、問題行動の低年齢化や凶悪化など大きな社会問題となつていくことから、教師と子ども達の心のふれあいを通して、善悪の判断や社会のルールを守るといった基本的な規範意識や倫理観、そして公共心や他人への思いやる心など、社会性を育てる教育が求められてお

教師自ら資質向上されることを期待するとともに、校内研修をはじめ、各種研修会などに積極的に参加されるよう奨励し、研修活動の充実に配慮いたします。

#### 高等学校

次に、南富良野高等学校についてであります。本校の教育目標を基本としまして、今日的な時代の要請や、生徒一人ひとりの個性や能力、適正を重んじた教育実践を進め、地域の特色を生かした学校づくりに努めているところであります。

しかしながら、過疎化、少子化による生徒数の減少のほか、学校選択の多様化、更に平成17年度の高等学校入学者から通学区域が拡大されたことにより、安定した生徒確保に極めて困難を来している状況にあり、平成18年度の入学者志願者は、定員を大きく下回る状況となりました。このため、地域や保護者から期待され、生徒からも信頼される学校づくりを進めるとともに、生徒の実態や特性を的確に把握し、中学校と高等学校との